



2012年7月23日
株式会社モビリティランド
鈴鹿サーキット

芳賀紀行選手、秋吉耕祐選手が鈴鹿8耐の「ZIP-FMトークショー」に登場！！ 2人と親交の深いZIP-FMのパーソナリティー南城大輔氏とのドリーム対談が実現！！

ZIP-FMトークショーは、7月28日(土)18:00~18:20にGPスクエア“コカ・コーラ ゼロ”イベントブースで開催！

日本を代表するトップライダーとして輝かしい実績と人気を誇る芳賀と秋吉は1975年生まれの同級生でもある。しかし、これまでほとんど同じステージで戦うことはなかった。その2人が今年の鈴鹿8耐でホンダ、ヤマハのエースライダーとして激突する。

■芳賀紀行 『トップライダーとして世界を舞台に活躍し続ける芳賀紀行』



1975年3月2日生まれの芳賀紀行は、1993年に国際A級に昇格。プライベートとして経験を積むと、その後にYamahaのワークスライダーに抜擢。1996年の鈴鹿8耐では、コーリン・エドワーズとペアを組み優勝。当時、史上最年少優勝の記録保持者となった。その翌年、1997年に全日本スーパーバイクのチャンピオンを獲得すると、1998年からはスーパーバイク世界選手権にフル参戦を開始。アグレッシブすぎるライディングは多くのファンを魅了し、その激しさから、ついたニックネームは『ニトロ・ハガ』。

その後、芳賀は、Yamahaのライダーとして世界グランプリの500ccクラスを戦い、2002年にはアプリリアからスーパーバイク世界選手権に復帰。その後、アプリリアでMotoGP、ドウカティでスーパーバイク世界選手権、さらに、Yamahaモーター・イタリアでスーパーバイク世界選手権、2009年~2010年は再びドウカティにスイッチ。2011年はアプリリアに移籍、そして今年、イギリススーパーバイクに参戦と、まさに世界を渡り歩く活躍を見せているが、常に芳賀がこだわってきたのが『優勝』の二文字であり、そこに向かう芳賀の熱い走りに、世界中のファンが酔いしれている。

■秋吉耕祐 『マシンの開発ライダーもこなし、マシン完成度、そして優勝を追求する秋吉耕祐』



1975年1月12日生まれの秋吉耕祐は、国際A級に昇格した1995年にスズキと契約し、ワークスライダーとなった。その1995年と1996年は、全日本GP250クラスにスポット参戦。そして1997年は全日本スーパーバイククラスに参戦するが、この年を最後に、秋吉はマシンの開発ライダーとなり、ロードレースの一線を退いた。

ブランクを経て、2005年のシリーズ第6戦鈴鹿の全日本JSB1000に電撃復帰。チームはヨシムラスズキだ。そしてその復帰レースの予選では、当時最強を誇った伊藤真一を退けてポールポジションを獲得。さらに、この年の最終戦ツインリンクもてぎでは、予選こそ伊藤にポールポジションを譲るものの、決勝レースで優勝。秋吉にとっては、これが全日本初優勝だった。

その後、秋吉は、2007年を除き、ヨシムラスズキの一員として全日本そして鈴鹿8耐に参戦。開発ライダーとして培ってきた才覚は、まるで小さな部品のひとつひとつに語りかけ、その限界を確かめるようなもので、そこを理解しているからこそ、どのような路面状態においても際立つ速さを発揮。そして、つけたニックネームが『韋駄天』だ。その秋吉に変化が訪れたのが2009年だ。2008年まで在籍したSuzukiを離れてHondaへと移籍。ここでは、開発ライダーを中心に、全日本JSB1000、鈴鹿8耐、そして時として世界グランプリMotoGPクラス参戦と獅子奮迅の活躍を見せている。



2012 FIM Endurance World Championship Series
The 35th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





■主な経歴

	秋吉耕佑	芳賀紀行
生年月日 出身地	1975年1月12日・福岡県	1975年3月2日・愛知県
1993		全日本GP250/Yamaha/ランク13位 鈴鹿8耐 リタイア (鈴鹿8耐チームメイト: 松下順一)
1994		全日本SB/Yamaha/ランク9位 鈴鹿8耐 リタイア (鈴鹿8耐チームメイト: 平山雅也)
1995	全日本GP250/Suzuki/ランク24位	全日本SB/Yamaha/ランク10位 鈴鹿8耐 22位 (鈴鹿8耐チームメイト: 近藤靖典)
1996	全日本GP250/Suzuki/ランク11位 鈴鹿8耐 ギャッツビー・レーシング17位 (鈴鹿8耐チームメイト: 山口直範)	全日本SB/Yamaha/ランク8位 鈴鹿8耐 優勝 (鈴鹿8耐チームメイト: コーリン・エドワーズ)
1997	全日本SB/ラッキーストライクSuzuki/ランク10位 鈴鹿8耐 ラッキーストライク・スズキ43位 (鈴鹿8耐チームメイト: 藤原克昭)	全日本SB/Yamaha/チャンピオン 鈴鹿8耐 リタイア (鈴鹿8耐チームメイト: 芳賀健輔)
1998		S B世界選手権/Yamaha/ランク6位 鈴鹿8耐 6位 (鈴鹿8耐チームメイト: サイモン・クラファー)
1999		S B世界選手権/Yamaha/ランク6位 鈴鹿8耐 4位 (鈴鹿8耐チームメイト: レジス・ラコーニ)
2000		S B世界選手権/Yamaha/ランク2位 鈴鹿8耐 18位 (鈴鹿8耐チームメイト: 吉川和多留)
2001		世界GP 500cc/レッドブル・ヤマハ/WCMランク14位
2002		S B世界選手権/Aprilia/ランク4位
2003		世界GPMotoGP/Aprilia/ランク14位
2004		S B世界選手権/Ducati/ランク3位
2005	全日本JSB/ヨシムラスズキジョモスリクソン/ランク11位	S B世界選手権/Yamaha/ランク3位
2006	全日本JSB/ヨシムラスズキ with JOMO/ランク4位	S B世界選手権/Aprilia/ランク3位 鈴鹿8耐 リタイア (鈴鹿8耐チームメイト: コーリン・エドワーズ)
2007	全日本JSB/WINs Suzuki RT/ランク17位 鈴鹿8耐 ヨシムラスズキwith JOMO優勝 (鈴鹿8耐チームメイト: 加賀山就臣)	S B世界選手権/Yamaha/ランク2位
2008	全日本JSB/ヨシムラスズキwith JOMO/ランク5位 鈴鹿8耐 ヨシムラスズキwith JOMO4位 (鈴鹿8耐チームメイト: 加賀山就臣)	S B世界選手権/Yamaha/ランク3位
2009	全日本JSB/F.C.C. TSR Honda/ランク10位 鈴鹿8耐 F.C.C. TSR Honda 9位 (鈴鹿8耐チームメイト: 伊藤真一)	S B世界選手権/Ducati/ランク2位
2010	全日本JSB/F.C.C. TSR Honda/チャンピオン 鈴鹿8耐 F.C.C. TSR Honda 3位 (鈴鹿8耐チームメイト: ジョナサン・レイ)	S B世界選手権/Ducati/ランク6位
2011	全日本JSB/F.C.C. TSR Honda/チャンピオン 鈴鹿8耐 F.C.C. TSR Honda優勝 (鈴鹿8耐チームメイト: 伊藤真一・清成龍一)	S B世界選手権/Aprilia/ランク8位
2012	全日本JSB/F.C.C. TSR Honda	イギリスSB/Yamaha